

入間川地区中学校統廃合説明会報告

【対象：狭山台小学校保護者】

- 1 開催日時
 - 平成 25 年 11 月 26 日（木） 10 時 30 分～11 時 20 分 ※参加者数 11 人
- 2 開催場所
狭山台小学校 2 階大会議室
- 3 市職員（計 6 人）
生涯学習部長、次長兼教育総務課長、学校統廃合担当課長、学校統廃合担当主査
学校教育参事兼教育指導課長、学務課長
- 4 配布資料
 - ◇ 入間川地区中学校統廃合検討協議会の検討状況について
 - ◇ 統合後の生徒数・学級数推計表

————— 主な質疑応答及び意見要望 —————

学区に関すること

- Q 人数が倍以上増えると環境が大きく変わり、統合した時は、狭山台中の在校生にとっても精神的な負担が増えると思うので、統合する平成 28 年度に中 2、中 3 になる現在の狭山台小の 5・6 年生に限って、狭山台中以外の学校も選べるようにしてほしい。
- A 生徒の精神面の対応としては、事前交流の実施や、臨時教員の配置人数や相談員の派遣回数を増やすことなどを考えています。狭山台中以外の学校も選べるようにした場合、小規模化が進む狭山台中の生徒の数がさらに少なくなり、教員配置など学校運営の面で支障が生じることも予想されますので、狭山台小の児童は狭山台中に入学していただくことでご理解いただきたいと思います。
- ◆ 東中は老朽化しているし、狭山台中もかなり教室が空いているので、今回の統廃合には反対ではないが、統合時の中 2 と中 3 に対しては特段の配慮をお願いしたい。

通学に関すること

- Q 狭山台中で自転車通学が認められる可能性はあるのか。
- A 狭山台中では現在、自転車通学を認めているエリアはありませんが、統廃合に伴い学区の範囲が広がりますので、統合後、一部のエリアに自転車通学が認められることは考えられます。なお、自転車通学の許可に関しては、距離だけでなく安全面等も総合的に判断したうえで、学校が決めることとなります。

Q 自転車通学が認められた場合は、自転車を置くスペースができるということか。

A 狭山台中で自転車通学が認められた場合は、必要な規模の駐輪場を整備する予定です。

部活動に関すること

Q 部員の人数が増えてもレギュラーの数が増えるわけではないので、子どもにとっては不安だと思う。

A 部活動の扱いについては、中学校体育連盟と現在調整中ですが、統合時に限り、例えば野球部など狭山台中、東中それぞれで活動していた部をそのまま生かす形で2チーム参加させるとか、個人戦であれば出場枠を増やすといったことを検討しています。

Q 新しい部活ができれば、道具なども揃った状態で統合後すぐに活動することが可能なのか。

A 統合後に新しくできる部活が何かについては、顧問の先生の問題もありますので、教員人事が決まる28年度になるまで基本的にはわかりません。なお、部活動に関しては、女子バスケ部、ソフトボール部、男女の卓球部といった東中において狭山台中にない部の設置を最優先に考え、そのうえで新たな部の設置も検討していきたいと考えています。

Q 東中には文化系の部活はどのくらいあるのか。

A 現在は、吹奏楽部、美術部、あすなろものづくり部の3種類です。

- ◆ 吹奏楽部などは、統合して人数が増えれば大規模な大会にも出られるので良いと思う。
- ◆ 東中と狭山台中の吹奏楽部が一緒になることを見据え、富士見小のような器楽金管クラブが狭山台小にもあればいい。

その他

Q 狭山台中の制服は変わらないのか。

A 26年度の新入生については、通常どおり狭山台中の制服を購入していただくことになりますが、27年度の新入生の制服の扱いについては、関係者を交えた形でこれから検討を行う予定です。統合に向けて制服をどうするかについては、現在の狭山台中のものをそのまま使用する以外に、東中で現在使われている制服を採用するか、または全く新しいデザインの制服を採用するといったことも考えられると思います。

Q 狭山台中と東中とで授業の教え方などに違いがある場合、統合してもスムーズにいかないと思うので、事前に調整しておく必要があると思われるが。

A 統合前に十分な準備期間を設け、教科ごとにお互いの先生同士が集まってすり合わせを行うなど、統廃合に伴って授業の質が落ちることのないよう事前調整を図る予定です。

Q 狭山台中と違って、東中ではジャージを着たままスーパーや本屋に入っても咎められることはないようだが、そのような両校の細かなルールの違いについても、しっかりすり合わせをしておいてほしい。

A 校則等の違いもありますので、生活ルールなどの細かな部分についても調整したいと考えています。

Q 狭山台小に比べて富士見小の方が、学力が高いという話も聞くが。

A テストなどの結果を見る限り、両校の学力に大きな差はありません。

Q 人数が増えて、狭山台中の体育館に生徒は入りきるのか。

A 狭山台中ではピーク時には 1,400 人ほど生徒がいた年もありました。